

### 13. 水泳章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 水泳初心者に対して行うべき注意を知り、準備運動およびパティ・システム(2人組法)を指導できること。	口述(注意)実演		
(2) 500m以上を泳ぎ続けること。(場所と時間は制限せず)	実演		
(3) 外出着(上着、ズボン、シャツ、ソックス)および靴を20秒以内に脱ぎ、水中に飛び込むこと。	実演		
(4) 岸、船、棧橋などにより水中に飛び込むときの注意につき説明すること。	口述		
(5) 岸より5mの水底にある4kgの物体を水底に潜り、泳ぎながら岸まで引き上げること。	実演		
(6) 溺者を発見した際、自分の水泳能力とそのときの状況に応じてとり得る処置を説明し、これを実演すること。	口述の後に実演		
(7) 水泳後の健康、衛生につき、説明すること。	口述または記述		
(8) 50mを55秒以内で泳ぎ得ること。	実演		
(9) ライフジャケットの効力、浮力(自分の体重は何キロの浮力のライフジャケットであれば浮くか)、正しい着用の仕方を調べ、これを実演すること。	実演と口述		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 14. 案内章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 自宅を中心とした地域内(市街地1km～村落3km)にある次の各施設※の方向、距離及び所要時間(徒歩、自転車、公共交通機関)を示し、人を案内できること。	口述および記述・実演		
(2) 地域内外にある次の各施設※の方向、距離及び所要時間(徒歩、自転車、公共交通機関)を示し、人を案内できること。	口述および記述・実演		
(3) 自宅を中心に半径1km～3kmの方向に(1)及び(2)にあげた任意の施設※へ、徒歩で行く場合の略図を描き、目標物・危険箇所及び次の地物を出来るだけ書き入れて提出すること。	作品(略地図)の提出		
(4) 自分の住む市町村の産業、文化、交通上の特徴をふまえて、自分なりの観光ガイドマップを作成し、実際に案内できる。	作品(観光ガイドブック)の提出		
(5) 次のア※またはイ※について報告書を提出する。 ア 案内書を作成し、スケッチ、写真案内地図、その他、参考資料を添付して提出する。 イ 報告書を作成提出する。	報告書の提出		

※印については、スペース上省略しているので、条文を確認すること。

考查課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 15. エネルギー章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 第1次エネルギーの種類をあげ、その現状について説明すること。	口述または記述		
(2) 水力、火力及び原子力による電気エネルギーの原理を知り、それぞれの長所短所について述べること。	口述または記述		
(3) 家庭を中心とした熱エネルギー(給湯・暖房など)についてその製造方法の概要と供給経路を知ること。	口述または記述		
(4) 再生可能エネルギーの定義について説明すること。	口述または記述		
(5) 再生可能エネルギーの種類を3種類あげ、そのうちの2つについてその原理を説明すること。	作品を提示、写真・設計図の提示、必要により考查員が出向く、口述		
(6) 原子力、風力、太陽、海洋、地熱・バイオガスのうち2つのエネルギー供給について、自分の考えをまとめ、また実用的なものを調べて報告すること。	報告書の提出		
(7) 自宅または町で見られるエネルギーの浪費の実例10、及びエネルギー利用による汚染があれば、事例5つをあげ、それらをなくす提案をすること。	報告書の提出		
(8) 「われわれはなぜエネルギー資源の保護・開発をするのか」について、隊や班で話す。	発表(隊および班)		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印

### 16. 介護章

考查細目	考查方法	合格年月日	認印
(1) 各種障がい(高齢による機能障がいを含む)について正しい基礎知識を持ち、簡単に説明すること。	口述または記述		
(2) 次にあげる援助を正しく行えること。 ア 車椅子利用者を段差・階段等において安全に導き、バスやタクシーの乗降を補助する。 イ 白杖利用者のサインを知り、道路・駅・店等において安全に誘導する。 ウ 聴覚障がい者に、30分以上の会合の内容を正しく伝達する。 エ 要介護者の食事について、適切な援助ができる。 オ 要介護者の身体をきれいにし、身じまいよくすることができる。	実演・一部口述		
(3) 障がい児(者)等介助を必要とする人とキャンプ・ハイキングなどを共にする場合の必要な援助について述べること。	口述または記述		
(4) 障がい児(者)、高齢者への奉仕活動、または交流に参加し、そのときの状況、話題、感想などを隊長に報告すること。	報告書の提出		
(5) 介護・介助を必要とする人と共に生きる社会を作っていくために、自分がなし得ることについて考えをまとめ提出すること。	記述		

考查課目の全てに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考查員 印